

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載
 【部門区分】第6部門第3区分
 【発行日】平成24年3月29日(2012.3.29)

【公開番号】特開2009-193580(P2009-193580A)
 【公開日】平成21年8月27日(2009.8.27)
 【年通号数】公開・登録公報2009-034
 【出願番号】特願2009-28012(P2009-28012)
 【国際特許分類】

G 0 6 F 17/30 (2006.01)

G 0 6 F 12/00 (2006.01)

G 0 6 T 1/00 (2006.01)

【F I】

G 0 6 F 17/30 3 1 0 A

G 0 6 F 17/30 3 8 0 F

G 0 6 F 12/00 5 2 0 E

G 0 6 T 1/00 2 0 0 E

【手続補正書】

【提出日】平成24年2月9日(2012.2.9)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

複数個のデジタルレコードを保存するステップと、
 各デジタルレコードに係る複数種類の属性の属性値を多段階の抽象化度を用い指定するステップと、
 既保存デジタルレコードの提示をユーザがその属性に基づき制御できるように、そのユーザによる属性条件設定を受け付けるステップと、
 ユーザが設定した一種類又は複数種類の属性条件から見てその提示が可能な一組のデジタルレコードをそのユーザに提示するステップと、
 を有し、更に、上記属性条件設定を、
 その属性値を固定すべき一種類若しくは複数種類の注目属性についての属性値指定、
 その属性値を変更調整できる一種類若しくは複数種類のスライド属性の指定、並びに
 それらの属性のうち少なくともいずれかについての抽象化度指定
 のうち少なくともいずれかを通じて受け付ける多属性デジタルレコードトラバース方法。

【請求項2】

請求項1記載の多属性デジタルレコードトラバース方法であって、各デジタルレコードが、写真、動画若しくはその断片、音声若しくはその断片、テキスト若しくはその断片、或いはその任意の組合せである多属性デジタルレコードトラバース方法。

【請求項3】

請求項1記載の多属性デジタルレコードトラバース方法であって、更に、そのデジタルレコードが注釈情報付でユーザに提示されるように、そのデジタルレコードに係る属性のうちスライド属性の未調整の属性値を提示するステップを有する多属性デジタルレコードトラバース方法。

【請求項4】

請求項 1 記載の多属性デジタルレコードトラバース方法であって、各デジタルレコードに対し、時刻、期間、場所、人物、団体、組織、客体及び行事のうち少なくとも一種類を、その属性として関連づける多属性デジタルレコードトラバース方法。